

VOICE

障登PT 山下 宣郎（大阪たつの子勤労者山岳会）

毎年9月23日は国際の定めた「手話言語の国際デー」です

「手話言語の国際デー」は2017年12月19日に国連総会で決議されました。

決議文では、「手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進すること」とされています。

また、9月23日は1951年に世界ろう連盟が設立された日です。※1

「手話が言語である」ことへの認知を広めることを目指すために、今年も市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクトを立ち上げ、9月23日に全国各地の名所や施設を青色に、ライトアップイベントが行われました。

障登PTとしては、労山会員の皆様方に手話言語のことを知っていただき、聴覚障がい者にとって安心安全で、楽しく登山ができるように、さまざまな課題に取り組んでいきたいと思ひます。

引き続きご協力とご支援をよろしくお願ひします。



ブルーライトアップされた大阪城
(写真提供：たつの子労山 安倉さん)



こんにちは※2



ありがとう※2

「こんにちは」「ありがとう」は、山ですれ違いのとき、よく使う挨拶です。

「こんにちは」「ありがとう」の手話を覚えていただければ、山仲間の輪が広がります。

以上

出典) ※1 全日本ろうあ連盟より引用 ※2 イラスト作者しらたさん (illustAC より引用)

注釈) 障登PTとは「障がい者の登山学校参加に向けてのプロジェクト会議」の略称